

統合失調症とはどんな病気？

統合失調症がおこる原因は、脳の機能に障害があって起こる病気であることが明らかにされつつあります。一般にこの病気にかかる確率は100人から120人に1人くらいで、発病には素因（複数の遺伝要因）と環境因子（ストレス）の相互作用によっておこるといわれています。

●発病の時期

発症は、思春期から青年期という、10歳代後半から、30歳代が多い病気です。一般的に男性よりも女性の発症年齢は遅めです。

●症 状

以下のさまざまな症状がおこります。しかし、すべて当てはまるわけではありません。

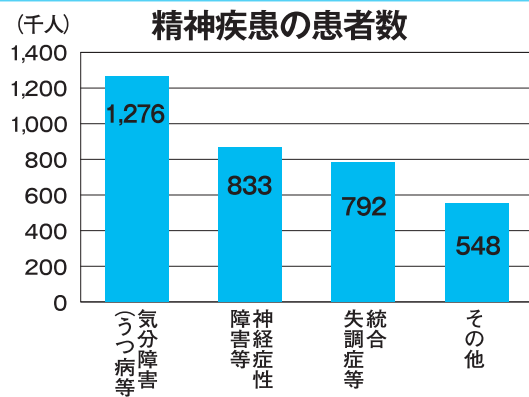
【陽性症状】（通常ではないことがあるもの）

- 〈幻覚〉 正体不明の身体に感じる感覚
(声、映像、においなど)
- 〈妄想〉 現実でないことを真実であると信じ込む
(悪口を言われる、周囲の出来事がすべて自分に関係があると感じるなど)
- 〈混乱した思考とまとまりを欠く会話や行動〉

【陰性症状】（本来あるものがないもの）

- 〈感情鈍麻・平板化〉
 - ・周囲の刺激に対して感情がわきにくく、感情表現も乏しくなる。
- 〈思考内容の貧困化〉
 - ・会話がすすまず、途中止まったり、返答が遅れたりする。
- 〈意欲減退〉
 - ・仕事や勉強などが続かなくなり終日ごろごろする。
- 〈閉じこもり〉
 - ・周囲の出来事に無関心で、じっとすることが多い。
- 〈注意・集中力の障害〉
 - ・気が散りやすいなど、注意・集中が長続きしない。

精神疾患の患者数



平成29年患者調査(総患者数×傷病大分類別：V精神及び行動の障害)



●経 過

発病から安定を取り戻すまで1年～数年～数十年と個人差があります。一進一退の経過が多く見られます。症状が現れてから薬物治療を開始するまでの期間（精神病未治療期間）が短いと予後がよいことが指摘されていますので、長期経過の面でも早期発見・早期治療が大切です。

統合失調症 Q&A

統合失調症は、多くが長い経過をとるため、よくこの病気を理解して根気よく治療を続けることが、仕事の継続や落ち着いた生活につながります。
相談機関も活用しながら上手にこの病気とつきあうようにしましょう。

Q. 治療はどのように行うのですか？

A. 「薬物療法」、「精神療法」、「リハビリテーション」が組み合わされます。
特に薬物療法は「本人と主治医との共同作業」といわれるほど、重要です。

Q. 調子よくなったと感じますが、薬は飲み続けられないといけませんか？

A. 自己判断で薬を止めると症状が悪化するおそれがあります。
一進一退の経過をとる場合が多いため、自己判断で薬を止めると再発の可能性が高くなります。
薬の副作用など、心配ごとは、主治医と相談しながら調整してください。症状を抑えるためにも、再発を予防するためにも、最小限の量を飲み続けることが必要です。



Q. 治療には入院が必要ですか？

A. 基本は通院治療であり、入院は一時的なものです。
入院が必要とされるのは、症状が激しく表れたり、苦痛の程度が強かったり、治療環境を整える場合などです。
近年は精神科の医療機関が増え、より身近なところで治療が可能となりました。不安なことなどは、主治医とよく相談しましょう。

Q. 病気になっても、自立して暮らしたり、仕事に就いたりすることはできますか？

A. 可能性は十分にあります。
長期の経過を検討すると、治療するか、障害を残しても軽度ですむなど、良好な場合は50～60%で、重度の障害を残す場合は10～20%であるとされています。さらに、近年新しく開発された薬や心理社会的ケアにより、さらによりよい予後が期待されています。

Q. 家族や周りの人が気をつけたいポイントは何ですか？

- 偏見をもたず、正しい知識を得る。
- 本人が根気よく治療を続けられるように援助し、温かく見守る。
(毎日の服薬・定期的な受診など)
- 本人をせき立てたり期待をかけ過ぎたりせず、ゆったりと接する。
- 家族同士で励まし合う機会をもつ。
医療機関や地域での家族会の参加は、「こころのゆとり」に役立ちます。



○相談先：お住まいの市町村保健福祉担当課または下記へどうぞ

中央保健所 0985 (28) 2111 小林保健所 0984 (23) 3118 延岡保健所 0982 (33) 5373 精神保健福祉センター 0985 (27) 5663
日南保健所 0987 (23) 3141 高鍋保健所 0983 (22) 1330 高千穂保健所 0982 (72) 2168
都城保健所 0986 (23) 4504 日向保健所 0982 (52) 5101 宮崎市保健所 0985 (29) 5286